

# 雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2123)No. 73 発行 2019年 11月 16日



## 山行記

★山域・山名＝長野/生坂村・京ヶ倉 990m、大城 980m

★山行日＝2019年 11月 10日（日）

★天 候＝曇りのち晴れ

★参加者＝加藤、池亀、比護（報告）

▼朝晩と冷え込む季節となり、そろそろ冬眠に入ろうと思っていた時にIさんから長野・京ヶ倉のお誘いをいただきました。「熊も冬眠しとらんのに、もう少し山を楽しもうよ」と声をかけられ参加させてもらうことにしました。

▼京ヶ倉はIさんが10月の北信越交流登山の時に長野県連から参加した人から「お勧めの山だ」と聞いたそうです。山男のKさんも登ったことがない山らしく、早々にKさんが計画。パンフレット、コースの地図を集めてくれました。京ヶ倉は990m。根知・戸倉山位の低山で頂上から北アルプス、大きく蛇行する犀川や生坂ダムも見えて展望も期待できる2時間くらいのトレッキングコースとのこと。

▼6時30分出発。朝は小雨が降っていてお天気は良くないけど、予報では9時ころから晴れてくるらしい。久しぶりの山行でワクワク●ドキドキ●

▼登山口に8時50分到着。村にクマなど獣が侵入しないようにゲートがあり開けて入る。どうかクマさんに遭いませんよ

うに・・・。

▼さあ～出発。しばらく普通に登りが続き、アカマツや広葉樹の林の中を歩く。あちこちにマツボックリがおちている。一時間程歩くと視界が開けておおこば見晴台に着く。モミジやカエデが紅葉していて、その奥に見える犀川に生坂ダムも見える。さらに20分位歩くと稜線分岐の表示。

▼この先に痩せ尾根があり、Kさんが「頑張って馬の背コースに行こうよ」と。パンフレットには“ハイキングコース”とあったけど、岩場ありロープありハシゴありで完全に登山だ。三点確保で岩を登ったり下ったりする。馬の背も手をつけて慎重に歩いた。

▼10時45分に京ヶ倉の頂上に着く。犀川の生坂ダムは見えるけど北アルプスの山々は雲



大きく蛇行して流れる犀川とその奥に北アルプスが横たわる 中央が常念岳

に隠れて見えす残念(汗)。頂上からすぐ隣の大城 980m の山が見える。20 分位で行けるので大城を目指す。こちらもロープ、ハシゴありで大きな天狗岩の前で写真を撮る。

▼11 時に大城到着するがあまり展望が良くない。ここで昼食予定だったが、京ヶ倉へ戻ることになり引き返す。何てことだろう！京ヶ倉頂上に着くと雲にすっぽり覆われていた北アルプス連峰がきれいに見えてきた。爺が岳、鹿島

槍岳、五竜岳、唐松岳、白馬三山など・・・。  
ワ～ィ！素晴らしい景色に感動。

▼しばらく北アルプスの山々を眺めていたけど、お腹がすいてきたので同行者が用意してくれた豚汁を作っていただき、ご馳走になりました。お腹いっぱい、感動イッパイ！ゆっくり昼食・休憩のあと下山開始。

▼14 時 40 分に登山口に到着。その後やまなみ荘で温泉につかり、17 時 50 分頃に無事糸

魚川に到着しました。

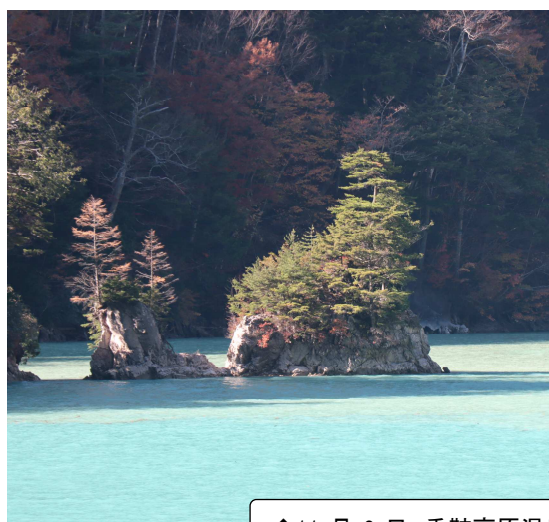
京ヶ倉は 990m の低山だけど、北アルプス連峰の絶景、その下に大きく蛇行する犀川、岩場、ロープ、ハシゴありでスリルと変化に富んでいて、ギュッと濃縮された色々な景色を楽しめるお勧めの山です。皆さんもぜひ京ヶ倉へ！。《報告 by 比護でした》



馬の背を行く



岩場にかかるハシゴを登る



◆11 月 6 日、乗鞍高原温泉旅行で高瀬渓谷に立ち寄りました。写真左は高瀬ダム湖面の浮島、写真右は高瀬渓谷東電管理道路最奥駐車場で楽しいランチタイム。この日は快晴で、小春日和の一日でした。